

平成16年(2004年)4月1日発行

新入生を迎える言葉

工学部、大学院として留学生別科の入学生のみなさん、入学おめでとう。心より歓迎いたします。 さて、これから諸君とともに同じキャンパスで共に学び、そして工学を究めていくわけですが、それにあたって、私たちが大切にしたい、「ものづくり」について話しておきたいと思ひます。

日本の工業製品が、世界市場で最高の信頼を得ていることはよくご存知でしょう。その日本の技術を学ぼうとアジアのリーダーがどこを訪れるか。それは、東京大田区の町工場なのです。宇宙ロケット用の超精密製品も、日本の町工場の「ものづくりパワー」があっ

「ものづくりパワー」を存分に発揮し、成長しよう



学長 柳澤 章

の研究成果が瞬く間に世界を駆け巡るグローバル化の時代を迎えています。そういう時代にあつては、この技術でどんな製品ができるか、どう便利になるかだけでなく、地球環境にどう影響を及ぼすか、生命倫理に對してはどうかといった意識をもつことが求められているのです。ただ技術のみを追求すればいいのではなく、社会を見つめる確かな目を持たなければならぬということです。それは言い換えれば、みなさんの活躍のフィールドが、まさに無限に広がっているということの証とも言つてことができます。

ット、最先端の技術と実験装置、そしてマンモス大学にはない学生と教員との家族的な雰囲気、これらが一つになってエンジニアを育成し、社会に送り出しています。どうぞ、この豊かな学びの環境の中で、諸君の「ものづくりパワー」を存分に発揮し、成長していただきたいと思ひます。

ンジニアとしてよき学びとなること。そして、今年入学された皆さんが在学中の2007年に、本学園は百周年を迎えます。日本工業大学が開学したのは1967年で、40周年ですが、そのルーツである東京工学校が始まったのが明治40年、1907年のことです。明治43年には、その実習工場、わが国初の飛行機が組み立てられました。これはライト兄弟による人類初の飛行からわずか7年後のことです。本学は、最先端かつ高度な技術力を備えた学校として知られてきた歴史を持っています。この伝統を引き継いでいただき、3年後、ともに百周年をお祝いしたいと思ひます。

3月11日、千葉県高等学校工業教育研究会会員校(11校)と千葉県内の大学(6校)および本学との間で連携教育における包括的協力協定の調印式が千葉県のポートプラザ千葉にて行われた。

Table listing participating schools: 高 校 (Keio University, etc.) and 大 学 (NIT, etc.).



調印の様子

4月20日 ファインブランキングセンター 竣工式

平成15年度私立大学産学連携研究推進事業の補助金に基づき、(株)山本製作所との産学共同研究プロジェクトに使用する本学の精密塑性加工実験施設「N.I.T./Yamamotoファインブランキングセンター」が完成、4月20日(火)に竣工式が執り行われる。

環境への取り組み

本学では、以前から環境に対する積極的な取り組みを進めているが、国際環境規格ISO14001を認証取得後3年が経過し、平成15年10月からは新しいステップに入っています。その活動の一端を紹介する。

移動実験を行った。ハイブリッド風力タービンは、効率の良いダリウス風車に起動性の良いサボニウス風車を組み合わせた、プロペラ型とは異なる垂直軸風車で、風向によらず出力を得ることができる。設置した風車の発電出力は、正面玄関に設置した太陽光発電と一体の表示パネルに、風速とともに表示され、回転している様子をライブ映像で見ることができ、

植物由来の資源)を利用して、バイオマスエネルギーとバイオマス製品を造りだすことに取組んでいる。バイオマスエネルギーは、さつまいものつるやジャガイモの葉などの様な食用とされない農作物の残さやコンビニの廃棄食品を原料にして、メタン発酵処理によりバイオガス(メタンガス)を発生させ、これを燃料として発電するもの。写真に示す竹小屋(「煙の発電所」という名称で、宮代町の「新しい村」に設置されている)には、200リットルの発酵槽が2つとバイオガスとガソリン両用の発電機が置かれている。さらに、ディーゼルエンジン発電機もあり、この燃料には本学食堂の廃食用油から作ったバイオディーゼル油を使っている。このような廃棄物からのエネルギー回収は、地球環境問題への重要な取り組みとなっている。

携帯電話と2次元コードによる本人確認システムを開発 情報工学科・小林哲二研究室 携帯電話と2次元コード(2次元バーコード)を有効に利用して、安全性と操作性を向上した新しい本人確認システムを、情報工学科・小林哲二教授と大学院博士(身分証明)カードであるかの金幸郁さんが開発した。小林研究室における過去の卒業研究の結果も部分的に活用している。 このシステムの一部の機能を授業の出席確認に実験的に使用した。システム管理者は、受講生の名前、学籍番号などの本人確認情報をネットワーク上のサーバに登録しておく。サーバのフトは登録された情報を基にして本人確認データと2次元コードを作成し、電子メールで受講生の携帯電話に送信する。授業開始前に、受講生は携帯電話の画面に、その授業用に受信した2次元コードを表示し、読取り装置に提示する。読取りられた2次元コードの内容は、教員の管理者端末(パソコン)に転送され、さらに情報処理されて出席者名簿を自動的に出力する。 このシステムを一般的に本人確認に使用する場合に、利用者は携帯電話がIDのように氏名や顔写真などの本人確認情報も表示でき、管理者は端末に利用者の本人確認情報や処理結果などを表示できる。 表示例: 学生画像、ムと比較するのと、本人確認の正確性、確認時間の短縮操作の容易性、安全性等で優れている。不正者による本人確認情報の偽造などに対しても、技術的に十分な防御対策がある。 平成15年10月のコンピュータセキュリティシンポジウム(情報処理学会)及び11月のCIIT2003国際会議(米国)などでのシステムに関する論文発表が行われた。

正面玄関に設置された風車の発電電力の表示パネル(パネル右端。風車は風速5km以上になると回転し、発電する。パネルの上には左から「現在の風速」「現在の発電電力」「本日の累積発電電力」を表示。その下には風車のライブ映像が表示されている。



風力発電装置 本学では、早稲田大学との共同で20年にわたって独自の風力発電装置の研究に取り組み、本年2月、新エネルギー・産業技術総合開発機構(PEDO)の補助を受

けて、建築棟屋上に定格出力5kWのHybrid Wingsを設置した。研究は、風洞を自作し技術資料を実験調査によって収集する段階から始まり、ダリウス・サボニウス併結型ハイブリッド風力タービンを設計・試作して風洞実験、さらに、秋田県(平鹿町、仁賀保町)での実



移動実験を行った。ハイブリッド風力タービンは、効率の良いダリウス風車に起動性の良いサボニウス風車を組み合わせた、プロペラ型とは異なる垂直軸風車で、風向によらず出力を得ることができる。設置した風車の発電出力は、正面玄関に設置した太陽光発電と一体の表示パネルに、風速とともに表示され、回転している様子をライブ映像で見ることができ、

煙の発電所 本学の教員と学生、宮代町の事業者、宮代町役場職員とで構成する宮代町産学官研究会では、町内にあるバイオマス(動



植物由来の資源)を利用して、バイオマスエネルギーとバイオマス製品を造りだすことに取組んでいる。バイオマスエネルギーは、さつまいものつるやジャガイモの葉などの様な食用とされない農作物の残さやコンビニの廃棄食品を原料にして、メタン発酵処理によりバイオガス(メタンガス)を発生させ、これを燃料として発電するもの。写真に示す竹小屋(「煙の発電所」という名称で、宮代町の「新しい村」に設置されている)には、200リットルの発酵槽が2つとバイオガスとガソリン両用の発電機が置かれている。さらに、ディーゼルエンジン発電機もあり、この燃料には本学食堂の廃食用油から作ったバイオディーゼル油を使っている。このような廃棄物からのエネルギー回収は、地球環境問題への重要な取り組みとなっている。



副学長・教務部長
渡辺 勝彦教授
(建築学科)

前教務部長 柳澤章教授が学長に就任したため後任として4月1日から着任しました。

フレッシュマンゼミで 大学は始まる

新しい春が皆さんを迎えます。日本工業大学へようこそ、私たちが皆さんを歓迎します。

ここに学ぶ新しい仲間が全国から集って来ました。大学で学ぶのは皆初めてです。高校とは違うのだろうか。どこが大学らしいのか。卒業していった先輩たちは、わかっていきます。大学はやはり違うんだと。でも、少しは最初にわかっていないと不安です。フレッシュマンゼミという科目が答えてくれます。

フレッシュマンゼミって？フレッシュマンゼミは新人、特に大学の新生や新入社員。そう皆さんのことです。ゼミはゼミナールの略。ゼミナール Seminar はドイツ語。「大学の教育方法の一つ。教員の指導の下に少数の学生が集まって研究し、発表・討論などを行うもの」と広辞苑にあります。ゼミが少しわかっていくと、大学生らしくなります。

フレッシュマンゼミの内容は、大きく二つ。一つは、どう学んでゆくかを身につけてゆくことです。カリキュラムを理解し、履修申告をしますが、そのアドバイスを一人一人受けます。さらに、聞くだけでなく、実際に皆さんがものづくりを体験することもあります。

もう一つは、それぞれの学問はいくつかの専門分野を広げていきますから、これを知っておくことです。各学科の工夫を見ましょ。機械工学科では、情報の収集から発表まで学びます。どう学ぶかについては、例えば、はじめて機械工学を学ぶ皆さんには、模型

飛行機をつくり、その内容を題材として理論までを指導するゼミがありました。今年も工夫があるでしょう。主要な施設と研究室の概要の紹介もあります。

電気電子工学科では、まず各分野のトピックス、動向を紹介し、大学での学習に主体的、意欲的に取り組めるようにと計画を立てています。

建築学科では、カリキュラム(体系・独自構成プログラム)の説明、各分野からみた建築の話と研究室訪問などを通して、自分の将来を見つけた計画を教員とともに考えます。

システム工学科でも、教員との接触を深めながら履修指導を受け、幅広い各専門分野の基礎を学びます。

情報工学科では、『大学は何を学ぶとどこか』を参考に考え整理して発表したり、ビデオをもとに討論したりします。どの学科でも、専門分野の選択など個別に相談することが出来ます。近い将来の就職に備えて、キャリアガイダンスもありますから役立ててください。

まずは興味があることから始めることです。皆、自分のやることを探しています。フレッシュマンゼミで始めて下さい。大学での第一歩です。

私たちは、このほかに、特に低年次の教育にさらに力を注いでいきます。

自ら学ぶ楽しみ

機械工学科主任 梅崎 栄作教授



フレッシュマンの皆さん、入学おめでとう。

これまでは「生徒」として、生きるための基本的な事柄を教えてもらってきたと思います。これから「学生」として大学生活を送ることになります。

「学生」とは、目標を定めて、自ら学ぶ人のことをいいます。自ら学ぶ力が身につけば、勉強は単なる暗記ではなく、理解すること

あることが分かり、勉強が楽しくなります。これは、自分から新しい世界を切り開いて進んで行ける「趣味」の場合と似ています。

「生徒」から「学生」への切り替えをスムーズにするには、何事にも「本当にそうなの？」という疑問を発生し、自ら考えることです。

大学生活において、学生として、「自分はどんな人間でありたいのか」や「自分の一番したいことは何か」を考えて、他人の存在とは違った「自分の個性を生かした生き方」で社会に貢献できる準備をしてくれることを期待しています。

もう一歩前へ

建築学科主任 波多野 純教授



入学おめでとう。同じ志をもつ仲間として、皆さんを心から歓迎します。

皆さんは大学で何を身につけようと考えていますか。面白い仕事を生かすか。面白くない仕事を一生続けるほど、不幸なことはないありません。大学では、一生をかけて悔いのない、面白い仕事の、第一歩を踏み出してください。

面白い仕事を見つけるには、どうすればよいか。もう一歩前へ出ることで、60の労力で70の成果が上がるれば、ずいぶん効率的ですね。賢い人はここで完成とするでしょう。でも、さらに90まで労力を使って80の成果が得られるとしたら、どうしますか。30も努力して10しか成果が向上しないのは、効率的には賢くありません。

大学生の自覚を持って、夢を実現しよう

システム工学科主任 原 利次教授



入学おめでとうございませう。21世紀を創造する皆さんのご入学を心からお祝いいたします。

いよいよこれから大学生です。思い起こせば小学校の入学から、長い間先生に指導してもらいながら勉強してきました。でもこれからは大学生です。大学生になると何でも自分で決めて行動することが必要です。それは大学生活が、一人前

の大人になる準備であるし、社会人になる第一歩であるからです。これからは、どんな科目を勉強するか、将来どんな仕事をしたいか、など、皆自分の責任で、自分で決めていくのです。それはとても楽しいことだし、反面とても厳しいことでもあります。でも少しずつ出来るようになって、それだけ自分の夢が実現出来るようになります。大学では、自分の夢を持つことと、それを実現できる実力をつけることが出来ます。

さあ、大学生の自覚を持って、自分の夢に向かって進もうではないか。

目標に向かって挑戦！

情報工学科主任 樺澤 康夫教授



新生の皆さんご入学おめでとうございませう。大学での4年間をどのように過ごそうかと希望に胸を膨らませていることと思います。

この時期にできるだけ早く卒業後の自分の姿を思い描いていただくことを皆さんにまずお願いします。勉学の目標を定め、それに向かって挑戦してください。

情報工学科では皆さんに幅広い情報工学の学問分野

目標に向かってタフに生きよう

共通系主任 寺尾 裕教授



新生の皆さん入学おめでとうございませう。さあ、今まで夢としてぼんやりと持っていたものを、目標、目的として具体化する大切な時期を迎えました。時間をゆとりのあるこの時期を、いかに過ごすかが自分の人生設計の基盤となります。自分を深くみつめ、自分の特性を知り、好きであること、夢中になれることを探して下さい。

好きな事夢中になれる事を見つけて、精神的にも肉体的にもタフに生きていきましょう。

大学では、積極的に学ぶ姿勢を身につけ、自ら考え、選択し、行動する事が非常に重要です。しかし、初めのうちは、分からない事や判断に迷う事もあるでしょう。そんな時は、まず、自分で考え、調べ、先生やいろいろな人と話をしましょう。そこから、だんだん自立していきたくて下さい。また、本や新聞を読むことはいろいろな意味でヒントやチャンスを与えてくれるでしょう。

入学おめでとう

機械工学科

新入生諸君、入学おめでとう。諸君が本学に入學し、このキャンパスで過ごす四年間は、諸君のこれまでの人生の中で最も大きな節目となるでしょう。結論めいたことを申し上げますと、大学の勉学は、これまでの教えられる学習と異なり、自ら学び取るものである、というのがその大きな理由です。

大学の勉学には、諸君が勉強したい分野を選び、自ら興味を深めていくという考え方がその基本姿勢にあります。勿論、本学における勉学においても、これだけは必須として身につけて欲しいという科目や語学があるとはいうものの、それでも基本的には自由な面を持っていきます。しかし同時に、自らの興味を深めていくことには真摯であれという意味で、厳しい面も持っているのです。大学という場は、その二つの面を持っているという点に最も大きな意義があると、私は思っています。

ことは、実は言葉で言い表せない面が数多くあります。諸君もこれまで経験があるでしょうが、説明するより実際にやってみせた方が早いというところが、特に技術の分野では沢山あるのです。体験

中心に、わが国でも有数の実験装置を備えています。本学は、諸君の勉学のために十分な施設設備を備え、また優れた先生方がいらつしやるのです。大学は、勉学の間でもありますが、また同時に自分を発見する場でもあります。先輩や友人、また先生方との話し合いのなかから、人を理解することや、今までの自分とは異なる自分を発見するといったことを、諸君はこれから経験するでしょう。自分は何が得意なのか、自分は何が好きなのかというところを見つけて、自分を発見するということです。そのためには、多くの人間とかかわる場所に身を置くこと、例えばクラブ活動やセミナー等に積極的に参加することも良いかも知れません。勉学や自らの発見のため、本学での四年間を十分に活用してください。諸君の健康を期待します。

新入生諸君へ —大学で学ぶことの意義—



理事長
大川 陽康

電気電子工学科

建築学科



システム工学科

情報工学科

大学院工学研究科

◆博士前期課程

【機械工学】

【電気工学】

【建築学】

【システム工学】

◆博士後期課程

【機械工学】

【建築学】

【システム工学】

【情報工学】

【情報工学】



学生相談室 相談員
浅野ミエ子

新入生の皆さん、ひとりで悩まないで！ 学生相談室においでください。

大学生活は、高校時代と違って、学びの環境ががらりと変わります。そのため人によっては、ストレスで体調を崩すこともあります。学生相談室はどんなことでも受け止め、心と勉学の両方のケアができる糸口になると思うので、気軽に話をしてください。困ったことがあった時、人に相談することで容易に解決が見出せることがあります。一人で考え込み、すぐに早まった判断をしないで相談してください。一緒に解決していきましょう。＜プライバシーは守ります＞

相談日：週2回（水曜日・金曜日） 時間：12：30～16：00

予約TEL：0480-34-4111（代表）内線371

相談室：1号館 1階 107号室

相談室TEL：0480-34-4111（代表）内線403または0480-33-7612（直通）

本学自己点検・評価報告書に 大学基準協会が『適合』と認定

教育研究組織・人的体制等の 17項目 報告書内容

本学ではかねて「日本工業大学の現状と課題」の表題で2002年自己点検・評価報告書を作成し、財団法人大学基準協会（会長清成忠男法政大学総長）に同協会の相互評価委員会における相互評価を依頼していたが、3月5日同協会より相互評価の結果が本学へ送付され、本学は同協会の大学基準に『適合』しているものと認定され、「大学基準適合認定証」が送付された。認定期間は、平成16年4月1日から平成23年3月末迄の7年間である。なお、この期間は、所定のガイドラインのもと、図に示す「大学基準適合認定マーク」を本学の印刷物、ウェブページ等へ使用することができる。

自己点検・評価報告書は、要約版でも本文175ページ、図表126ページという膨大なものだが、内容は次の17項目からなる。

①大学の理念・目的・教育目標の現状 ②教育研究組織の現状 ③教育研究内容・方法と条件整備（学部の現状）④教育研究の現状 ⑤学生生活への配慮の現状 ⑥学生生活の現状 ⑦教育・研究の人的体制（学部）の現状 ⑧教育・研究のための人的体制（大学院）の現状 ⑨研究活動と研究体制（大学院）の現状 ⑩施設・設備等の現状 ⑪図書及び図書の現状 ⑫社会への貢献の現状 ⑬学生生活への配慮の現状 ⑭管理運営の現状 ⑮財政の現状 ⑯事務組織の現状 ⑰自己点検・評価の現状

各項目とも現状を詳細に分析、把握した上で、将来の改善に向けた方策を検討している。

なお自己点検・評価では建設的な意見も多数提案され、既に対応が図られているものもあるが、今後は、さらに組織的に実践していくことになる。

以下本学の自己点検・評価報告に対する相互評価委員会の評価結果の一部を紹介する。

「姿勢を高評価」しつつ、 さらに組織的な取り組みを期待

右のような自己点検・評価報告について、大学基準協会評議員会および理事会において、平成15年度相互評価の結果、本学は同協会の大学基準に適合しているものと承認された。認定期間は、平成16年4月1日から平成23年3月末迄の7年間となる。

なお、相互評価結果の内容は、I 認定の可否、II 相互評価結果の概要、「I」総評、「II」勧告・助言から構成され、参考として「日本工業大学に対する参考意見」、「日本工業大学に対する認定一覧」が添付されている。

相互評価結果の概要

相互評価結果の中から、以下に総評の主な内容を原文で紹介する。

● 理念・目的・教育目標の達成への全学的な姿勢

1908（明治41）年に

図1 本学入学の満足度（出身高校別）

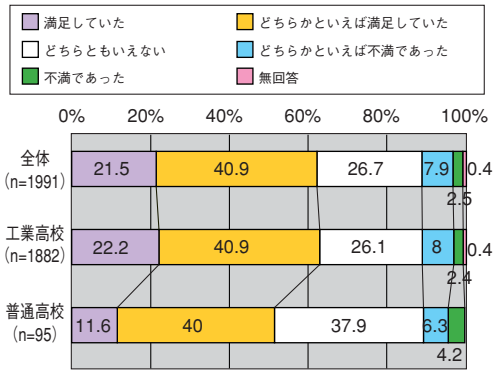


図2 キャンパスライフ全般に対する学校の取組・対応状況満足度（全体.n=1991）

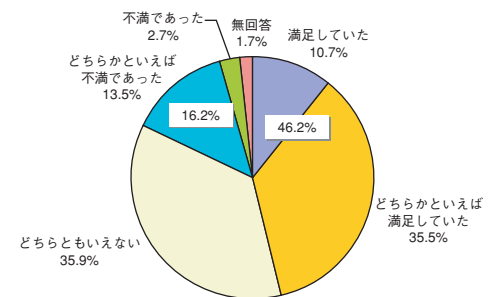


図3 もっと学んでおけばよかったこと（全体.n=1991）

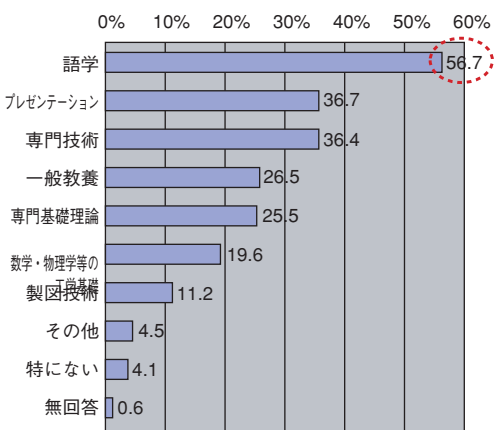


図4 本学での学び・体験の実社会での役立ち度（全体 n=1991）

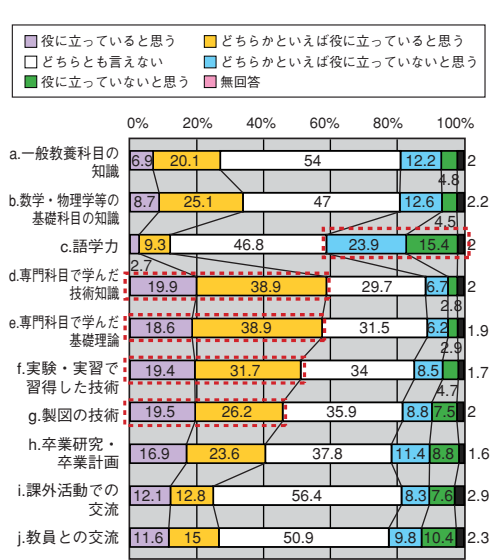
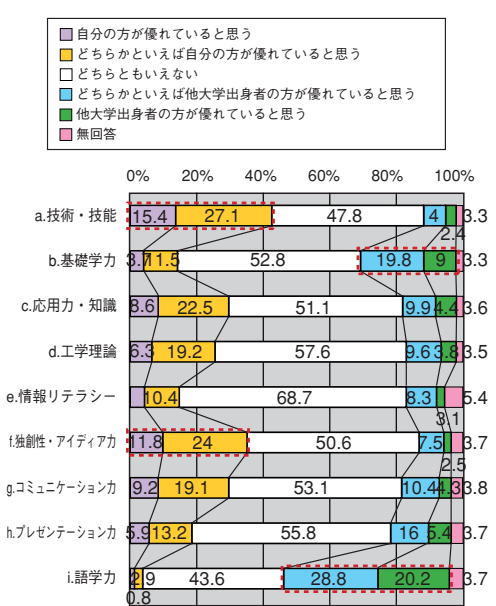


図5 本学と他大学出身者の知識・能力等の差異意識（全体.n=1991）



他大学より独創性は優る もっと学びたかった語学

本調査は、(株)日本能率協会総合研究所に委託、実施したもので、昨年10月1日に結果が報告されたもの。調査の目的は卒業生からみた本学の印象、活動状況の評価等を把握し、今後の大学経営に役立てるもので、国内在住の卒業生2万18

本学自己点検・評価委員会は、34名にアンケートし、1991名（9・1％）から有効回答を得た。回答者の出身高校を見ると、当然ではあるが本学の入学者の大部分を占める工業高校出身者が94・4％あり、普通高校出身者は4・8％、その他0・7％、無回答0・1％であった。また、97・7％が男性である。また卒業後10年以上が回答者の約70％を占めている。卒業生は建築30・3％、機械工学30・0％、電気電子工学26・7％、システム工学10・8％、その他な全体の5・1％。以下は調査結果の抜粋であるが、詳細については本学ウェブサイト（http://www.nit.ac.jp/nitreport/sak2002）を参照してください。

本学卒業生アンケート

● 長所の伸張と問題の取り組み
貴大学が建学の精神の達成を常に目標に掲げつつ、一方では現状を厳しく見つめ、主として工業高校卒業生を対象とした実践的な教育に力を入れていることは高く評価されるべき点であり、今後とも一層の努力を期待したい。近年、工業高校卒業生の比率が減少しつつある傾向もみられるが、建学の精神とも密接に関連する、「工・大の接続」の動きにも注目したい。また、各種センターでの実技指導、近隣社会との交流・社会貢献やISO14001の取得も貴大学の大きな特長であり、これらの特色を評価したい。

本学への入学満足度は高い

本学へ入学したことへの満足度（満足・どちらかといえば満足）は62・4％で、不満・どちらかといえば不満は10・4％。図1に示すように、普通高校出身者に比べ、工業高校出身者が満足度が高い。また卒業後10年以上が経過するにつれて満足度はピークに、年数が短いほど満足度が低い傾向を示している。電気電子工学、システム工学、機械工学、卒業生の満足度が60％を超えているのに対し、情報工学科卒業生の満足度は54・3％である。

在学中もっと学んでおけばよかったのは語学

在学中もっと学んでおけばよかったこととして語学をあげる人が最も多く56・7％に及んでいる。次に多かったのはプレゼンテーション技術と専門技術。一般教養と専門基礎理論へ続き、製図技術は11・2％に過ぎない（図3参照）。

他大学出身者より独創性はすぐれている

他大学出身者と比べ、知識、能力等の差異はどうか。いずれの項目も半数前後の人が「どちらともいえない」と回答しているが、その中でとくに語学力（マインスマス45・3ポイント）、基礎学力（マインスマス13・6ポイント）が劣っているという認識が高い。反対に優位性の高い項目としては、技術・技能（プラス36・1ポイント）、独創性・アイデア力（プラス25・8ポイント）が目立つ。カッコ内の数字は本学出身者優位の割合から他大学出身者優位の割合の差を示している。

● キャンパスライフの満足度は普通高校校出陣の方が高い
キャンパスライフ全般に対する学校の取り組み、対応状況については、満足（満足・どちらかといえ

● 実社会での役立ち度は専門科目で学んだ技術知識
本学で学んだこと、体験したことの実社会での役立ち度は、専門科目で学んだ技術知識が58・8％でトップ。次いで専門科目で学んだ基礎理論57・6％、

● 他大学出身者より独創性はすぐれている
他大学出身者と比べ、知識、能力等の差異はどうか。いずれの項目も半数前後の人が「どちらともいえない」と回答しているが、その中でとくに語学力（マインスマス45・3ポイント）、基礎学力（マインスマス13・6ポイント）が劣っているという認識が高い。反対に優位性の高い項目としては、技術・技能（プラス36・1ポイント）、独創性・アイデア力（プラス25・8ポイント）が目立つ。カッコ内の数字は本学出身者優位の割合から他大学出身者優位の割合の差を示している。

新入生・2年生必読 就職活動の心構えと対策

就職課



いまだに不透明感を拭えないでいる産業界の経済状況の中で企業によっては新卒の採用が上向きな配向が出てきています。

しかし、学生諸君にとっては依然として安心できる状況でないことも確かです。新卒の大量採用があった時代は、学生に対する企業

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

◆就職活動5つのポイント◆

- ①目的・目標を明確にして学生生活を送る。
- ②情報収集は、目・口・耳・足を使った活動を。
- ③自己のセールスポイントは何か、また徹底した自己分析をやりアピールできるものを持つ。
- ④日常会話の中で「挨拶」や「マナー」について意識した行動を。
- ⑤新聞より社会・時事問題を、読書や議論より自己表現能力を涵養する。

学生部長訓辞

活力みなぎる学園生活を期待して



船橋 昭一教授
学生部長

※船橋教授は平成13年10月から学生部長の職にありましたが、4月1日より鈴木康之教授(共通系)に変わります。

花開く春、今年も千三百余名の新入生諸君を迎えキャンパスは活気に満ちている。すべての新入生の日本工科大学を歓迎し、お祝いのメールを送りたい。諸君はこれから始まる学園生活に期待をよせているに違いない。大学は、研究と学習、学生の自治会活動、文化、体育系のクラブ活動、同好会など多種多様な活動に溢れている。全国各地からやってきた諸君のひとりひとりが、各地の伝統と郷土の文化を背負いつつ、互いに影響しあう過程で、諸君の視野は

格段の広がりをもたらすに違いない。学習計画は最も重要であるが、これを成長させる行動も大切である。私

たちは、人々の活動の原点である。私

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

『学生生活を楽しんで』

学生自治会中央執行委員長 新入生歓迎の辞



冬の間、暖かい春を迎え

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

システム工学科4年 後藤勇輝 (狭山工業高等学校出身)



「代官山インスタレーション'03」の最優秀作品賞に、本学建築学科小川研究室による作品「E.P.S.P.」が選ばれた。



佐藤嘉洋君(右) (大分工業高等学校出身) 上玉利佳哉君(左) (日田林工業高等学校出身) 大学院建築学専攻2年

「代官山インスタレーション'03」で最優秀作品賞

★編集部からのお願 本欄では、学生の皆さんの活躍を紹介しています。クラブ活動などの各種競技大会で優秀な成績をおさめたり、各種「ものづくりコンテスト」で受賞するなど、さまざまな角度から紹介していきたいと思っております。皆さんの身近なような方がいましたら、ぜひ学生課までお知らせください。

代官山の街並みの中に20のスポットが用意されて

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

の求めるものとしては「明確がなく挫折感の中で自分を見失い悪戦苦闘してしま

平成15年度文科省補助金内定

平成15年度の文科省補助金が内定した。今回、補助内定を受けたのは、いずれも文部科学省所管の設備、装置の整備に対する補助で、その概要は次の通りである。

【研究設備】

◎特別設備

「三次元高速心力測定システム」
 「事業経費2625万円」
 「補助内定額1575万円」

◎教育装置

「ワイヤレス通信 (US/OMA) 実験装置」
 「事業経費7240万円」
 「補助内定額3620万円」

新年度を迎えた 学生環境推進委員会活動

本学学生自治会の代表者を中心に組織された学生環境推進委員会では、不要となった生活用品を回収し、必要とする学生に無償で提供するリサイクルショップを3月29日(月)から4月2日(金)まで学生センターで開催している。

また、環境推進活動と並行して、マナー遵守を呼びかけるため、歩行喫煙禁止のコーン(看板)を学内に設置した。

今後も、学生らしいユニークな企画実践を通して、より一層の活躍が期待される。

ロッカー入れ替え

後援会特別事業として

平成16年3月31日に4号館の男子ロッカー室がリニューアルされた。これは平成15、16年度後援会特別事業として行われたものである。

新しいロッカー室には、2048人分の利用を可能とする設備に改修された。



新しいロッカー室には、2048人分の利用を可能とする設備に改修された。

近事片々

学生諸君、日々の時間楽しく過ごしていませんか。

部活動は、大学時代から始めた弓道を指導しております。平成11年に若手でインターハイが開かれ、光栄にもそのときの

2年前から日本工業大学の卒業生と戦う場面も出てきており、全国大会も別の楽しみが生じてくようになってきました。

しかし、その反面「できて当たり前」、「やるのが当たり前」の現代学生のおかれた状況はなかなか評価されにくいと言えます。

先輩だより



指導した弓道部が全国制覇も

加藤正

(一関工業高等学校出身)
 電気電子工学科第18期生
 岩手県立一関工業高等学校
 電気科教諭

強化委員長として、5年間全国の強豪チームに学ぶチャンスに恵まれました。このとき、大学時代の多くの経験が役に立ち、

多くの先輩が卒業後目標を持って頑張っています。この夏に講習で日本工業大学に行く機会に恵ま

写真前列左が加藤さん!!

英会話と異文化理解 夏季休暇を利用する 2つの海外研修募集!!



グローバル時代の今日、学生時代には「英会話能力」と「異文化理解」の素養を身に付けてほしい。

本学では、そうした趣旨で以前から夏季休暇を利用した海外研修を実施している。

コースは二つあり、一つはカナダで一般家庭にホームステイしながら学ぶ英会話研修、もう一つは、西洋文化の一端に触れるヨーロッパ研修である。

既に内容も決まり、パンフレットも用意されている。詳細については、左記の説明会に参加し、確認していただきたい。

なお研修には、本学の教職員および旅行会社の添乗員が同行する。

昨年は、SARSの影響で残念ながら実施できなかったが、今年は是非多数の参加を期待している。

【参加費用】 49万8千円
 【参加受付】 履修申告時(第一次)
 【説明会】 4月14日、21日、28日(いずれも水曜日)の昼休みに2号館178教室にて(教務課)

【ヨーロッパ研修】
 【内容】 古代から現代に至るヨーロッパ文明の神髄に触れ、異文化を理解し国際センスを養う。

【期間】 9月10日(金)～9月22日(水)

【研修地】 ロンドン・ローマ・バルセロナ・パリの4ヶ国・4都市

【参加費用】 39万8千円
 【スケジュール】 6回～36回の分割払いも可能

【説明会】 4月21日(水) 12時50分から学生課にて。

【参加受付】 4月9日(金)～6月25日(金)までに、学生課用紙の「参加申込書」に必要事項を記入して提出(学生課)

人事異動

【任命】
 (4月1日付)
 ◆鹿嶋泰好教授(共通系) 昭和17年3月8日生まれ。昭和39年宇都宮大学教育学部技術科卒業。前日本工業大学共通系非常勤講師。

◆原田昭教授(工業教育研究所) 昭和18年12月18日生まれ。昭和44年工学院大学大学院修士課程機械工学研究科修了。修士(工学)。前(社)全国工業高等学校長協会理事長。

◆小原重信教授(機械工学科) 昭和13年11月15日生まれ。昭和38年慶應義塾大学経済学部卒業。(有)プロジェクト・リサーチ取締役社長兼現シドニー工科大学建築デザイン学部大学院客員

【昇任】
 (4月1日付)
 ◆鈴木康之助教授(共通系) 教授に昇任

◆佐藤茂夫助教授(機械工学科) 教授に昇任

◆高橋明遠助教授(電気電子工学科) 教授に昇任

【退任】
 (3月31日付)
 ◆神馬敬顧問

◆神野健助助教授(電気電子工学科)

◆鈴木昭正参与(総務部)

◆荒井清美課長(学生部就職課)

◆中島美代子事務職員(財務部)

◆関谷真一事務職員(教務部)

【定年退職】
 (3月31日付)
 ◆木村寛治教授(工業教育研究所)

◆佐々木哲夫教授(機械工学科)

◆木崎康男教授(共通系)

◆荒木義夫技術職員(工業技術博物館)

Town & Campus

木の香り漂う 新庁舎

「新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学おめでどうございます。皆さんそれぞれに、これからの学生生活に期待する想いがあることでしょう。定です。太陽光発電や風力発電など、日本工業大学が所在する宮代町では、今年3月から新しい役場庁舎の建設が始まりました。進修館や笠原小学校

と云えば、日本工業大学の校舎と同じように、人と環境に配慮した宮代庁舎となる予定です。これまで、日本工

業大学と宮代町は互いの特徴を活かし、協調して数々の場面で成果をあげて来ました。新入生の皆さんも、その若さとエネルギーで、これからの日本工業大学と宮代町に、素晴らしい歴史を刻んでいただきたいと思ひます。宮代町は大きな町ではありませんが、過ごしてみればその良さがきっと伝わると確信しています。そして、新しい庁舎にもどんと遊びに来て下さい。お待ちしております。 宮代町役場の一職員より

編集後記

先日、NHKで道元禅師によって開創された曹洞宗の永平寺(福井県)に全国から志を持ち上山する修行僧の一年間の成長ぶりをテーマにした番組を見た。入門初日、山門(永平寺)前、前庭の寒の中、全身を緊張させ何時間も棒立ちに立たされ、門をくぐる許可を待つ修行僧の姿は、まさに入門への意思の固さを試されていると思われた。

それから一年後、座禅を中心とする様々な修行を終えて下山する修行僧。達成感に満ち満ちた笑顔、友と別れなければならぬ悲しみ、また、これから一般社会での期待と不安など様々な素晴らしい表情を見せて番組は終了した。

新入生諸君、入学おめでとう。今日から日本工業大学の一人として、心より歓迎します。常に初心・自ら学びたいと思う気持ちを忘れず、四年後の自分を築き上げることを祈念します。(下)

ウェブページリニューアル

本学のウェブページが大幅にリニューアルし、内容も充実した。「What's New」の更新、新コンテンツなどで、今後ともフレッシュなサイトに保っていききたい。

URLは <http://www.nit.ac.jp>



本学ウェブページのトップ画面